事業所理念		すべての子どもたちにとって期待感に満ちたアットホームな場所を目指します。							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 四季を感じて五感と体力を育み、心の発達を促します。 日々の活動の中から輝く可能性を見つけて育んでいきます。 個のペースを大切にしていながら集団活動を学びます。 							
営業時間		平日	14	00	17	00	送迎実施の有無	あり	なし
		休日	10	時	00	分から			
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康の確認を行うとともに、体調不良などの意思表示が難しい方には表情や普段と違う様子を確認し、小さなサインを見逃さないようきめ細やかな観察を心掛け健康状態を把握する。 一日の流れをホワイトボードに記入し、分かりやすく見通しが立てられるようリズムを作る。 基本的な生活動作が身につくよう、見本を示したり、必要に応じてサポートをする。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 散歩、公園、バランスボール、ダンス、鬼ごっこ等で筋力を維持し、体力を養い、バランス感覚を鍛える。集団活動を通して力の強弱を伝える。 季節を感じ、遊びや活動を通して五感に刺激を与え感覚を養う。 調理活動で様々な材料を見る、触れる、嗅ぐ、食べることで感覚を養う。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ルールのある活動、集団活動、制作活動、調理活動にて、視覚、聴覚、触覚等の認知機能の発達を促し、適切な行動の習得をサポートをする。 調理では、レシピを確認しながら完成をイメージし、手順通りに作る経験をする。 畑作業では野菜を種まきから始め天気や季節を感じながら水やり、収穫、調理を経験をする。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 個々の特性に応じて、絵カードやサイン等でコミュニケーション手段を適切に活用する。 遊びや活動を通して多くの言葉に触れ、自分の思いを伝えたり、人との距離感を学ぶ。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 活動を通して人との関わりを経験をつみ楽しく過ごす。 との適した距離感の声掛け、相手を思いやる心や感情のコントロールを学ぶ。 							
家族支援		日々の情報共有。定期的な支援会議の参加。保護者や関係機関と連携を取りながら、保護者の不安や心配事に耳を傾け、支えになるように努める。				移行支援		各関係機関への情報共有、移行支援会議等の参加等を行っていく。	
地域支援・地域連携		自立支援協議会への参加 相談支援事業所、学校や関係機関との密な連携				職員の質の向上		毎日のミーティング 全体会議での意見交換、情報共有 勉強会、外部研修の参加	
主な行事等		季節の行事(花見、水遊び、ハロウィン、クリスマス、誕生日会など) 課外活動(ポーリング、外食、地域のイベントなど) おやつ作り(育てた野菜を使ったり、みんなで決めたスイーツなど)							